

5月の歳時記

雑学・豆知識

端午の節句・・・男の子の健やかな成長を祝い、立身出世を願う日です。

鯉のぼりの色は五輪の色!?

色とりどりの鯉のぼりが空を彩る5月。元々は実際の鯉を模した黒と赤しかありませんでした。カラフルな鯉のぼりが誕生したのは1964(昭和39)年以降のこと、オリンピックの五輪マークを見た職人が思いついたのが始まりとされています。

伝説の武士「金太郎」

5月人形の定番「金太郎」。童謡でも知られる金太郎のモデルは、平安時代に実在した。坂田金時で、武将・源頼光の家来として活躍した人物と言われています。

八十八夜・・・立春から88日目にあたる日の夜のこと、夏の準備を始める節目の日です。

新茶は長寿の薬

八十八夜は茶摘みの季節です。この日に摘んだ茶葉は「長寿の薬」とも言われ、目上の人に贈ると良いとされています。

お洒落なシティ感覚 ケアタウン飛鳥

このひと・・・紹介



高野洋子さんは昭和13年12月11日西都原古墳群やピーマンの栽培で有名な宮崎県の中央部に位置する西都市生まれの75歳である。中学時代まで西都市内の学校に通い、高校時代は宮崎高等経理学校(現鵬翔高校)で経理や簿記など3年間学んだ。卒業後は就職を選択し広島県にあるJA農協で事務職をしていた。休日は職場の仲間たちと瀬戸内海を車でドライブしたり、世界遺産で有名な厳島神社にお参りに行ったり女子だけの旅行に行ったりと充実した広島のお生活をおくっていた。23歳の時に

宮崎に戻り、宮崎交通に入社し事務関係や経理などをしていた。25歳の時に転職が訪れる。ある男性職員から「洋子ちゃんとは誰とでも仲良くコミュニケーションとれるし、話が面白い。タクシードライバーに挑戦してみらんね。」と声がかかった。最初は拒んだというが、挑戦してみる価値があるかもということで自動車教習所に通い26歳の時に普通自動車2種免許を取得した。当時はタクシードライバーは400人いたがその中の唯一の女性ドライバーだったという。初運転は女性の高齢者だったがとても気さくで優しく「これからは安全運転で頑張るね」と心温かい言葉を頂いたことが嬉しかったと語った。逆に怖い思い出もあるらしく夜の中心街からお酒に酔った男性客を自宅まで送り届けることだったという。胸やお尻を触られ、それに激怒した洋子さん。途中でタクシーを止め「そんなことをすると警察を呼ぶぞ!」と怒ったという。そして応援を頼み男性ドライバーが酔った男性客を自宅まで送り届けたという。高野さん曰くとても怖かったらしく、事務所に戻って涙を流したくらいだったと語る。一番遠くまで送り届けた場所は職場の上の幹部を鹿児島空港まで送り届けた話がある。目的地まで到着したあと、幹部から「長距離運転ご苦労様。宮崎に戻る途中にご飯でも食べていきなさい。」とチップを渡されたことが今でも心に残っている。有名人も高野さんの運転するタクシーに乗車している。その有名人とは2月のプロ野球春季キャンプ中、読売ジャイアンツで活躍しその後大リーグでも活躍した「ゴジラ」こと松井秀喜さんだ。後輩ら3人と一緒に青島にある料亭からニシタチ通りまで送ったという。その松井さん「宮崎キャンプに来たときは必ず洋子ちゃんを指名するわ」と言ったらしく毎年高野さんを指名していたらしい。この話はメディアでも知らないらしい。プライベートでは24歳の時に結婚し、その後長女を授かる。定年までタクシードライバーを続け定年後は夫の出身地である福岡県で主婦業をしていた。夫が逝去した後再び宮崎に戻り現在に至る。デイサービスでの高野さんは他の利用者さんやスタッフに気さくに話しかけ笑いの渦にさせてくれる愛されキャラクターでもある。その話術はタクシードライバーで培われたことが今に活かされているのだろう。

ケアホームさくら荘



有限会社 聖

TEL 65-6300

FAX 65-6301

宮崎市本郷北方2708

\* 広報誌のご意見をお待ちしています。

ようこそ陽だまりへ!



2015

5月号

● 有限会社 聖 ●

- 住宅型有料老人ホーム ケアタウン飛鳥
- 住宅型有料老人ホーム ケアホームさくら荘
- デイサービス 陽だまり ケアセンターさくら(訪問介護)
- ケアサポートセンター ひじり(居宅介護事業所)
- 訪問看護ステーション 翔

『観念運動失行について』

観念運動失行とは高次脳機能障害の一つで、临床上多くみられる障害の一つですが、誤った対応方法がなされているケースがほとんどです。

多くは脳血管障害や認知症に付随して起こりますが、パーキンソン病でも見られるようです。

症状としては、身体機能的にできるはずのことが、出来ない、あるいはぎこちない状態として表れます。運動麻痺や感覚障害によらず、運動や動作がぎこちなくなり、又、特徴として、運動や動作を意識すればするほど出来なくなります。

禁句としては、具体的に運動あるいは動作の指示を入れる事。例えば、右足を出して、膝を伸ばして、背筋を伸ばして、飲み込んで、ごっくんして等、具体的に言えば言うほどできなくなります。

分かりやすい成功例は、起き上がれない対象者に「起きましょ」と動作を指示すると起きられなかったが、「〇〇に行きましょ」とだけ告げたらすんなり起きられたというのがあります。

具体的声掛けが必ずしも悪いというわけではありませので、声掛けしてみても運動や動作が上手く行かない場合、観念運動失行の存在を意識して、声掛けを変えてみると良いかもしれません。

訪問看護ステーション翔  
作業療法士 田上義人

■デイでは月に三回程度あるピューティーサロンがある。外部からは指に春らしいピンクのマニキュア。さらに今回は口紅も塗りとてもオシャレになったNさんが一言「いい男性に巡り会えるかな」とさ。

おやつ作り&農作業



おやつ作りで三色団子を作りました



農作業でゴーヤとヒマワリを植えました



ドライブIN青島亜熱帯植物園



りんともみじの  
観察日誌



りんともみじは飛鳥の  
マスコット犬です。

■四月といえは花見のシーズン。飛鳥の花見は前日の天気予報が雨の予報だった為、残念ながら中止となってしまった。ところが次の日、なんと晴れているではないか！利用者やスタッフからも花見行えばよかったねとの声。やっぱり地面が濡れているからさすがにできないよねっと納得しながらも複雑な感じだった。天気予報に左右され一日だった。

■今年は四年に一度の統一地方選挙。宮崎は前半に県議会議員選挙、後半に宮崎市議会議員選挙をはじめ各町村長・町村議会議員選挙が行われた。連日選挙カーから聞こえてくる立候補者の熱い演説が市内を皮切りに駆け回っている。そんな中、利用者のKさんは昔同級生が町の町長選挙に立候補し、応援で選挙カーに乗ってたと話してくれた。その同級生は落選してしまったけどねと話してた。

■四月一日、一二日間の熱戦が繰り広げていたセンバツ高校野球が決勝を向かえ敦賀気比高校が初優勝を飾り北陸勢として初の優勝旗が海を渡った。デイサービスでも午後の自由時間で利用者がテレビにくぎ付けになっていた。野球の経験がある利用者のKさんは高校球児の時に後にプロ野球で活躍された投手の稲尾和久さんと対戦経験があり、球も速くて歯が立たなかったと話された。宮崎の高校は今回センバツ出場が叶わなかったが、今年の夏の全国高校野球での活躍を期待したいものだ。

■四月二九日は昭和の日とされる祝日でもある。だが利用者さんの中に天皇誕生日といっている方もいた。そのことを知らなかったデイスタッフのS君。そう元々は昭和天皇の誕生日とされる日でもある。以前はみどりの日とされていたが、「激動の日々を経て復興の遂げた昭和の時代を顧み、国の将来を思いをいたす」という意味で昭和の日に変更した。またゴールデンウィークを構成する祝日の一つでもある。